



度上りたる御拜 ぼりせりと
日月此像幢と立
天小宮座
お赤の公卿
帷の御
通侍の御将
掛甲と
御
御
御

玉の
出入り
ありさ
御即位と申す
天子受禪の後
位よはれを賜ふ
始て
掛甲と
御

南殿の
東より陣
其外文武の
百目
奉宣令使
大元帥
御
御
御

老威儀の
もれと取
庭中の事
列す
百司
御
御
御
御
御

南殿より高御座と
親王代
典儀大将代
御
御
御
御
御

天子禮服と
御座是り
執事
御
御
御
御
御

閨白の座
天子
御
御
御
御
御

龍顔と
御
御
御
御
御
御

御
御
御
御
御
御
御
御
御
御

文化十三年冬を写す
本間百里



文化十二年冬寫之

本間百里



73
3645
18





3645
18

度之ちらふの拜 ばりせり
日月此像幢と立 天小宮
おあかの公卿
帷もほく
通唐の御将
掛甲と
のう

玉司の 出と
御即位と申す
天子受禪の後中
位よはせ給ふ
始て
御洞の
ぬ

南殿の 東より津波
其外文武の
百司
奉宣命使 大礼
御使
御洞の
ぬ

各威儀の
百司
御使
御洞の
ぬ

南殿より高御座と
親王代権侍は
典儀大將代木の
女主人
御使
御洞の
ぬ

天子禮服と
御座より
親王代権侍は
典儀大將代木の
女主人
御使
御洞の
ぬ

天子禮服と
御座より
親王代権侍は
典儀大將代木の
女主人
御使
御洞の
ぬ

関白の座より大東の
女主人
御使
御洞の
ぬ



送也(五)大(四)日
...

...

1 妙 題

...

...

...